

別表 1 (第 4 条関係)

1. 領域及び保育内容の指導法に関する科目

1-1 領域に関する専門的事項

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			備 考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		
			必修	選択	
領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域に関する専門的事項	健康	子どもと健康	1	
		人間関係	子どもと人間関係	1	
		環境	子どもと環境	1	
		言葉	子どもと言葉	1	
		表現	子どもと音楽表現Ⅰ	2	
			子どもと音楽表現Ⅱ		2
			子どもと造形表現Ⅰ	2	
			子どもと造形表現Ⅱ		2
	子どもと身体表現		2		
領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
教員の免許状取得のための最低修得単位数 1-2 保育内容の指導法の単位数と合わせて 16 単位		教員の免許状取得のための必修科目 8 単位 教員の免許状取得のための選択科目 6 単位			

1-2 保育内容の指導法

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			備 考
科目区分	授業科目	単位数			
		必修	選択		
領域及び保育内容の指導法に関する科目	保育内容の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む)	保育内容総論	2		
		保育内容 (健康)	2		
		保育内容 (人間関係)	2		
		保育内容 (環境)	2		
		保育内容 (言葉)	2		
		保育内容 (表現)	2		
教員の免許状取得のための最低修得単位数 1-1 領域に関する専門的事項の単位数と合わせて 16 単位		教員の免許状取得のための必修科目 12 単位 教員の免許状取得のための選択科目 0 単位			

2. 教育の基礎的理解に関する科目等

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			備 考
科目	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		
			必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育の原理	2		
		幼児教育史		2	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職概論	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	学校経営論	2		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	発達心理学	2		
		教育心理学		2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援保育論	2		
教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	カリキュラム論	2			
道徳、総合的な学習の時間等及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	幼児教育方法論	2		
	幼児理解の理論及び方法	子ども理解の理論と方法	1		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談	2		
教育実践に関する科目	教育実習	幼稚園教育実習指導Ⅰ	1		
		幼稚園教育実習Ⅰ	1		
		幼稚園教育実習指導Ⅱ	1		
		幼稚園教育実習Ⅱ	3		
	教職実践演習	保育・教職実践演習（幼稚園）	2		
教員の免許状取得のための最低修得単位数 21 単位		教員の免許状取得のための必修科目 25 単位 教員の免許状取得のための選択科目 4 単位			

別表2（第4条関係）

3. 大学が独自に設定する科目

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			備 考
科目区分	単位数	授業科目	単位数		
			必修	選択	
大学が独自に設定する科目		児童文化	2		
		子どもの遊び	1		
		カウンセリング		2	
		国語Ⅰ（日本語と子ども）		2	
		国語Ⅱ（文学と子ども）		2	
教員の免許状取得のための最低修得単位数14単位※		教員の免許状取得のための必修科目3単位 教員の免許状取得のための選択科目6単位			※他の科目区分の最低修得単位数を超えて修得した単位数を合算して14単位以上修得

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			備 考
科目区分	単位数	授業科目	単位数		
			必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		
体育	2	スポーツⅠ	2		
外国語コミュニケーション	2	英語	2		
情報機器の操作	2	コンピュータ・リテラシー	2		